



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 株式会社 北國銀行

上場取引所 東

コード番号 8363 URL <http://www.hokkokuibank.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 安宅 建樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員総合企画部長 (氏名) 中村 和哉 TEL 076-263-1111

四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日 特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	49,824	△7.0	12,416	2.3	5,800	△10.8
25年3月期第3四半期	53,621	1.1	12,128	9.0	6,509	51.4

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 8,462百万円 (74.3%) 25年3月期第3四半期 4,853百万円 (29.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	18.44	18.40
25年3月期第3四半期	20.13	20.09

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	3,443,153	223,718	6.2
25年3月期	3,487,404	218,492	6.0

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 215,324百万円 25年3月期 210,904百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
26年3月期	—	3.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.50	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)26年3月期の第2四半期末および26年3月期(予想)の期末配当金には、創立70周年記念配当をそれぞれ50銭含んでおります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64,000	△7.6	14,000	△0.8	6,400	△8.4	20.34

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	317,401,974 株	25年3月期	317,401,974 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	3,314,136 株	25年3月期	610,467 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	314,515,283 株	25年3月期3Q	323,371,529 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。
なお、当第3四半期決算短信の開示時点において、当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表に関する監査法人のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料

目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 2
3. 四半期連結財務諸表等	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(重要な後発事象)	P. 7
4. 平成26年3月期第3四半期 決算説明資料	P. 8
(1) 平成26年3月期第3四半期損益の概況(単体)	P. 8
(2) 金融再生法開示債権(単体)	P. 9
(3) 時価のある有価証券の評価差額(単体)	P. 9
(4) 預金・貸出金等の残高(単体、末残)	P. 10
(5) 自己資本比率(国内基準)	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

連結経営成績につきましては、経常収益は、有価証券利息配当金が増加しましたが、貸出金利息が減少したことにより、前年同期比 37 億 96 百万円減少し 498 億 24 百万円となりました。また、経常費用は預金利回り低下などにより資金調達費用が減少したことから、前年同期比 40 億 85 百万円減少し 374 億 7 百万円となりました。この結果、経常利益は前年同期比 2 億 88 百万円増加し 124 億 16 百万円となりました。四半期純利益は、前年同期比 7 億 8 百万円減少し 58 億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

連結財政状態につきましては、総資産 3 兆 4, 431 億円、純資産 2, 237 億円となりました。主要勘定では、預金（譲渡性預金含む）は前年度末比 355 億円減少の 3 兆 1, 161 億円となりました。貸出金は前年度末比 228 億円増加の 2 兆 3, 458 億円、有価証券は前年度末比 162 億円減少の 8, 699 億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成 26 年 3 月期の連結業績予想は、平成 25 年 11 月 8 日公表の数値から変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表等
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
現金預け金	77,445	61,085
コールローン及び買入手形	100,846	65,421
買入金銭債権	5,601	4,749
商品有価証券	182	633
金銭の信託	25,070	25,092
有価証券	886,272	869,993
貸出金	2,322,999	2,345,855
外国為替	2,469	2,526
リース債権及びリース投資資産	21,495	21,769
その他資産	12,870	14,580
有形固定資産	33,551	35,180
無形固定資産	3,834	5,096
繰延税金資産	5,780	4,108
支払承諾見返	18,449	17,832
貸倒引当金	△29,465	△30,773
資産の部合計	3,487,404	3,443,153
負債の部		
預金	3,011,013	3,019,476
譲渡性預金	140,699	96,664
コールマネー及び売渡手形	195	2,727
債券貸借取引受入担保金	35,416	39,754
借入金	27,555	7,747
外国為替	53	237
その他負債	23,186	23,286
賞与引当金	807	—
退職給付引当金	7,493	7,946
役員退職慰労引当金	55	49
睡眠預金払戻損失引当金	220	209
利息返還損失引当金	156	142
ポイント引当金	253	265
再評価に係る繰延税金負債	3,354	3,095
支払承諾	18,449	17,832
負債の部合計	3,268,911	3,219,434

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
資本金	26,673	26,673
資本剰余金	11,289	11,289
利益剰余金	137,510	141,721
自己株式	△197	△1,374
株主資本合計	175,276	178,310
その他有価証券評価差額金	31,783	33,544
繰延ヘッジ損益	△399	△300
土地再評価差額金	4,243	3,770
その他の包括利益累計額合計	35,627	37,014
新株予約権	185	199
少数株主持分	7,403	8,194
純資産の部合計	218,492	223,718
負債及び純資産の部合計	3,487,404	3,443,153

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
経常収益	53,621	49,824
資金運用収益	33,131	31,717
(うち貸出金利息)	25,223	23,816
(うち有価証券利息配当金)	7,764	7,830
役員取引等収益	7,609	7,872
その他業務収益	11,177	7,463
その他経常収益	1,703	2,771
経常費用	41,493	37,407
資金調達費用	1,886	1,055
(うち預金利息)	1,469	700
役員取引等費用	1,867	1,986
その他業務費用	6,636	6,812
営業経費	24,484	24,042
その他経常費用	6,617	3,512
経常利益	12,128	12,416
特別利益	0	2
固定資産処分益	0	2
特別損失	1,264	860
固定資産処分損	135	30
減損損失	1,129	829
その他の特別損失	0	—
税金等調整前四半期純利益	10,863	11,558
法人税、住民税及び事業税	5,065	4,571
法人税等調整額	△1,331	703
法人税等合計	3,733	5,274
少数株主損益調整前四半期純利益	7,130	6,283
少数株主利益	620	483
四半期純利益	6,509	5,800

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,130	6,283
その他の包括利益	△2,277	2,178
その他有価証券評価差額金	△2,331	2,080
繰延ヘッジ損益	54	98
四半期包括利益	4,853	8,462
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,202	7,661
少数株主に係る四半期包括利益	650	801

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

該当事項はありません。

4. 平成26年3月期第3四半期 決算説明資料

(1) 平成26年3月期第3四半期損益の概況(単体)

- コア業務純益は、前年同期と比べ微減の12,721百万円となりました。資金運用利回りの低下により資金利益は減少しましたが、預り資産販売収入などが貢献し役務取引等利益は増加しました。
- 経常利益は、不良債権処理費用が減少したこと等から、前年同期比497百万円増加の10,888百万円となりました。
- 税引後の四半期純利益は、前年同期比652百万円減少の5,361百万円となりました。
- なお、業績予想に対する進捗率については、コア業務純益、経常利益、税引後利益共に順調に推移しております。

(単位：百万円)

	平成26年3月期 第3四半期累計 (9ヵ月間) (A)	平成25年3月期 第3四半期累計 (9ヵ月間) (B)	前年同期比 (A) - (B)	平成26年3月期 通期業績予想値 (12ヵ月間)
経常収益	41,486	45,265	△3,779	54,000
業務粗利益	34,977	39,136	△4,159	(76.8%)
資金利益	30,547	31,120	△573	
役務取引等利益	4,562	4,300	262	
その他業務利益または損失	△133	3,715	△3,848	
うち債券関係損益	△294	3,482	△3,776	
経費(△)	22,550	22,682	△132	
人件費(△)	11,679	11,819	△140	
物件費(△)	9,722	9,702	20	
税金(△)	1,148	1,160	△12	
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	12,426	16,454	△4,028	
コア業務純益	12,721	12,972	△251	16,000
一般貸倒引当金繰入額①(△)	153	△1,309	1,462	(79.5%)
業務純益	12,273	17,764	△5,491	
臨時損益	△1,384	△7,373	5,989	
うち株式等損益	742	△2,610	3,352	
うち不良債権処理額②(△)	2,957	4,944	△1,987	
うち償却債権取立益③	959	750	209	
経常利益	10,888	10,391	497	12,500
特別損益	△858	△1,264	406	(87.1%)
税引前四半期純利益	10,030	9,126	904	
法人税、住民税及び事業税(△)	3,958	4,504	△546	
法人税等調整額(△)	711	△1,391	2,102	
四半期(当期)純利益	5,361	6,013	△652	6,000
				(89.3%)
実質不良債権処理額①+②-③	2,151	2,883	△732	

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 平成26年3月期通期業績予想値は、平成25年11月8日に公表した予想値であります。

3. 業績予想値の下部()内の数値は、業績予想値に対する進捗率であります。

(2) 金融再生法開示債権(単体)

- 金融再生法ベースの開示債権は 788 億円と前年同期から 17 億円増加しました。
また、総与信に占める割合は前年同期比 0.04%低下し、3.31%となりました。

	(単位：億円)		(単位：億円)
	平成25年12月末	平成24年12月末	平成25年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	124	148	130
危険債権	644	589	635
要管理債権	19	33	20
合計	788	771	786
総与信に占める割合	3.31%	3.35%	3.34%

(注) 平成25年12月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類しております。また、同計数は当行の定める自己査定基準に基づく平成25年12月末時点の資産査定の結果による債務者区分を基に集計しております。なお、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と認められる金額のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額しております。

- ※債務者区分との関係 : 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 (実質破綻先、破綻先の債権)
危険債権 (破綻懸念先の債権)
要管理債権 (要注意先のうち、元本または利息の支払が3ヵ月以上延滞しているか、または貸出条件を緩和している債権)

(3) 時価のある有価証券の評価差額(単体)

- 時価のある有価証券の評価差額は、前年同期比 137 億円増加し、491 億円の含み益となっております。

	(単位：億円)				(単位：億円)							
	平成25年12月末		平成24年12月末		平成25年9月末							
	時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額	うち益	うち損				
その他有価証券	8,636	491	504	12	8,413	354	381	27	9,240	494	511	17
株式	755	362	364	2	563	198	220	22	764	357	361	3
債券	6,956	129	130	1	7,187	149	152	3	7,580	139	141	2
その他	925	0	9	8	662	6	8	2	895	△2	8	11

(注) 1. 四半期末の「評価差額」および「含み損益」は、当四半期末の帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。

2. 有価証券のほか、信託受益権等を含めております。
3. なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

	(単位：億円)				(単位：億円)							
	平成25年12月末		平成24年12月末		平成25年9月末							
	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損				
満期保有目的の債券	3	0	0	—	13	0	0	—	4	0	0	—

(4) 預金・貸出金等の残高(単体、末残)

- 預金(譲渡性預金含む)は、個人預金および一般法人預金が順調に推移し、前年同期比 857 億円増加の 3兆1,289 億円となりました。
- 貸出金は、事業性貸出金および消費者ローンが増加し、前年同期比 794 億円増加の 2兆 3,541 億円となりました。

(1) 預金・貸出金の残高

(単位:億円)

	平成25年12月末	平成24年12月末
預金	30,231	29,458
譲渡性預金	1,057	973
預金、譲渡性預金合計	31,289	30,432
うち個人預金	21,505	21,165
貸出金	23,541	22,747
うち消費者ローン	5,954	5,641
うち住宅ローン	5,690	5,443

(単位:億円)

	平成25年9月末
預金	29,687
譲渡性預金	1,482
預金、譲渡性預金合計	31,169
うち個人預金	21,080
貸出金	23,272
うち消費者ローン	5,835
うち住宅ローン	5,583

(2) 個人預り資産

(単位:億円)

	平成25年12月末	平成24年12月末
国債	777	876
投資信託	1,028	992
保険窓販	1,736	1,584

(単位:億円)

	平成25年9月末
国債	825
投資信託	1,044
保険窓販	1,694

(5) 自己資本比率(国内基準)

- 連結自己資本比率は、リスク・アセットの増加により25年9月末比 0.27%低下し 13.60%となりました。
- 自己資本比率は、引続き高い水準を維持しております。

【連結】

(単位:億円)

	平成25年12月末	平成24年12月末
自己資本比率 D/E	13.60%	14.24%
(Tier1比率) A/E	(12.78%)	(13.35%)
基本的項目(Tier1) A	1,860	1,826
補完的項目(Tier2) B	121	124
控除項目 C	2	3
自己資本計 D=A+B-C	1,979	1,948
リスク・アセット E	14,549	13,676

(単位:億円)

	平成25年9月末
自己資本比率	13.87%
(Tier1比率)	(13.04%)
基本的項目(Tier1)	1,836
補完的項目(Tier2)	120
控除項目	2
自己資本計	1,953
リスク・アセット	14,076

【単体】

(単位:億円)

	平成25年12月末	平成24年12月末
自己資本比率 D/E	12.97%	13.74%
(Tier1比率) A/E	(12.18%)	(12.83%)
基本的項目(Tier1) A	1,745	1,726
補完的項目(Tier2) B	112	123
控除項目 C	0	0
自己資本計 D=A+B-C	1,857	1,849
リスク・アセット E	14,318	13,452

(単位:億円)

	平成25年9月末
自己資本比率	13.26%
(Tier1比率)	(12.44%)
基本的項目(Tier1)	1,723
補完的項目(Tier2)	113
控除項目	0
自己資本計	1,836
リスク・アセット	13,847